

募集相談員の店舗への募集ブース出展 「気軽に来て、見たい、知りたい自衛隊ふれあい館」



大人気のため



試着コーナー（気分は、自衛官）



自衛隊神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 信國 2 陸尉）は、平成 31 年 3 月 23 日（土）「気軽に来て、見たい、知りたい自衛隊ふれあい館」を開催した。

本イベントは小田原地区自衛官募集相談員の杉山 すぎやま 七重 ななえ さんの御好意により、杉山さんの経営する店舗の休日を利用して募集広報ブースを開設した。

イベント開催にあたり、杉山さんにおいては、オリジナルポスター作成、来場者プレゼント用のオリジナルポストカードの作成等、積極的に活動をして頂いた。

当日は、神奈川地本キャラクター「たま」も応援に駆けつけ募集活動を盛り上げるとともに、ショーウィンドーへの制服展示、広報用 DVD 放映、海上自衛隊制服・陸上自衛隊迷彩服試着コーナー、3DVR 体験等を実施した。

来場者の中には、神奈川地方協力本部の公式ツイッターを見て来場された方や店頭において、興味を持って質問する方や「いつもありがとうございます」「頑張ってください」等の労いの言葉を掛けて頂き、大盛況の一日であった。

参加した広報官は、募集の手応えを感じるとともに、じ後の募集広報活動の資とすることができた。

小田原地域事務所は、「今後も、募集相談員と連携し、地域に密着した募集活動を実施するとともに、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高めていく」としている。

川崎地区合同採用ガイダンス



熱心にガイダンスする川崎地区隊長

自衛隊神奈川地方協力本部川崎地区隊（隊長 海老原 1 陸尉）は、3 月 27 日（水）、川崎市消防局において神奈川県警察、川崎市消防局との警察、消防、自衛隊による公安系 3 業種による合同採用ガイダンスを新規事業として実施した。

警察、消防、自衛隊が 30 分を基準として、それぞれのガイダンスを午前の部、午後の部の 2 回にわたり実施するとともに、警察、消防、自衛隊の各ブースを会場後方に開設し個別説明を約 1 時間行った。

本ガイダンスへの参加は、事前申込による応募としたが、午前の部 56 名、午後の部 39 名の合計 95 名の公安系業種を希望する応募者が熱心にガイダンスを聞くとともに、受験を検討している各ブースにおいて個別説明を受けていた。

川崎地区隊は、「新規事業であり開催にこぎつけるのに苦労もあったが、神奈川県警察、川崎市消防局、自衛隊の告知努力もあり、予想以上の応募者に参加していただいた。この成果を活かし、1 人でも多くの受験者及び入隊者を獲得できるように募集活動を頑張っていきたい。また今後も神奈川県警察、川崎市消防局と連携し、2 回目以降の継続的な開催にしっかりと結び付けていきたい」としている。